

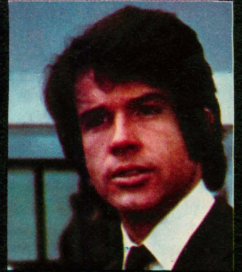
**GOLDIE
HAWN**



ゴルディー・ホーン

銀行強盗史上、まったく例のない犯罪が出現！
銃も暴力もふるわず、まんまとせしめた150万ドル！
スマートな知能犯の完全犯罪——だが嗅ぎつけた
シンジケートが動く！全編スリルとアクションが
スクリーンをたたきつける！

**WARREN
BEATTY**



ウォーレン・ビーティ



★カラー作品★

バンク・ジャック



コロムビア映画

THE HEIST

サントラ盤 リブリースレコード

ゲルト・フローベ / ロバート・ウェバー / スコット・ブラディー

製作 M・J・フランコビッチ 監督・脚本 「プロフェッショナル」の鬼オリチャード・ブルックス / 音楽 クインシー・ジョーンズ

近日ロードショー

10月 7日

渋谷 **パンテオン**
(407) 7219

新宿 **ミラノ座**
(202) 1189

東銀座 **松竹セントラル**
(541) 2714

★バンクジャックとは何か！

警戒厳重な大銀行の貸金庫から巨額の札束を盗みだす男と女。その方法はまったく新しく、知的でスマート。銃も暴力も用いず破壊もしない。監督のリチャード・ブルックスが銀行強盗史上まったく例のない犯罪を出現させるため、あらゆる資料を調査し2年間の構想の後に考え出したすばらしい手口が登場する。

映画の前半は意表をつくその手口で金を盗みだすスリルと緊迫感で圧倒している。そして後半はものすごい追いかけシーンの連続だ。深夜の道路、地下道、駅、操車場さらに凍りついた湖の氷上へとすさまじいアクションが息をもつかせぬげさでスクリーンに殺到する。全編サスペンスとスリル。そして随所に登場するボルノ・シーンなど「バンクジャック」は第一級の娯楽アクション大作だ。

主演は「俺たちに明日はない」で世界に衝撃をあたえたウォーレン・ビーティー。相手役は「サボテンの花」でキュートな魅力をふりまいたゴルディー・ホーン。監督のリチャード・ブルックスは「プロフェッショナル」をつくった鬼才だ。そして音楽がモダン・ジャズのクインシー・ジョーンズ。上映時間2時間。

★驚異の犯罪／新鮮な手口！

ウォーレン・ビーティーが盗み出す札束はすべて銀行の貸金庫に保管されているもの。貸金庫は地下にありルーム全体は厚さ20センチの鋼板が覆っている。扉はタイム・ロック。一定の時間に自動的に開閉する。TV監視は24時間中。さらに射撃の名手が警備についているというものしきさだ。そこから金を盗み出すことはまず不可能といえる。だがビーティーは敢然と挑戦、まんまと成功する。その方法は秘中の秘。

舞台になっているのは西ドイツのハンブルク。西ドイツは銀行法により個人の財産の秘密は絶対的に守られている。このため不正に儲けた金をセッセと個人用貸金庫に貯めこんでいる悪人どもが何人もいるのだ。ビーティーが盗み出したのはそういうヤツラの金ばかり。悪人どもは警察へ訴えるわけにはいかない。まことにうまいやり方なのだ。まさに知的でスマート。

事件後、悪人どもは自分の金がゴッソリとられているのを見する。そのオドロキとロウバイ。「大銀行がこれでは／」と絶句し、卒倒してしまうヤツもでるほどだ。だが完全犯罪成功の寸前にモノスゴイ事が起こる。

★圧巻／氷上のアクション！

150万ドルの札束をぎっしりとつめたトランクを持って国外脱出をはかるウォーレン・ビーティーとゴルディー・ホーン。だが2人は悪人どもに発見されてしまう。ここからの追いかけが見もの。ビーティーは倉庫の5階からクレーンに飛びうつり、厚いガラス窓を破って1階の部屋に飛び込む。このとき左足をネンザ。そして深夜の競走がはじまる。双方ともかけ足だ。市街地をぬけ地下道から操車場へ。とにかくリハーサルを含め走った距離は14キロ。監督のブルックスは迫力を出すために2人に危険な演技を次々と指示する。

突進してくる列車の寸前を横切れとビーティーに。また疾走する列車から飛びおりるとゴルディーに。この場面などテストがきかないので、死ぬ思いをしながらのブツケ本番だ。

ビーティーはついに凍りついた湖の氷上に追いつめられる。結氷しているとはいうものの、割れ目はそこらじゅうにあり薄いところもあちこちだ。そこを追いかけるのがブジョー404。猛スピードでつっ走り、ビーティーに体当りをくらわせる。この氷上の追いかけは圧巻。車は割れ目から人もろとも湖の中へ。

★ボルノ・シーンもいっぱい！

盗まれる悪人の1人に麻薬の運び人がある。この男のアジトがハンブルクでピカーのエロチック・シアター「サランボ」なのだ。ここのショーがまたはげしい。客席に向かって踊り子が両足を開き、脱ぎまくる。もちろん全部バッチリ。また楽屋にはハダカの女の子がウハウハ。カメラなんかまったく意識しないで、すべてそのまま。どこも隠さず歩きまわる。もちろんそこも全部バッチリ。楽しめるシーンなのだ。

ゴルディー・ホーンも脱ぐよ。麻薬の運び人をつけてコペンハーゲン空港にきたゴルディー。ゲートを出たところで税関にとめられる。あやしいというわけだ。そして調べられるのだが、その調べ方がまたものすごい。なみの身体検査じゃないのだ。バンティーなどは簡単に脱がされてしまう。そのうえ、よつんばいだ。検査官はやおらゴムの手袋をはめ、アソコに何か隠されていないか調べるのだ。検査室にはそうして運ばれてきた見本がズラリとぶらさがっている。コンドームに入れられたヘロイン、コカイン、マリファナ、宝石など。よくそんなにつめこめると感心するほど多量なのだ。

